

2022年度日本語ボランティアブラッシュアップ講座 「傾聴をいかした日本語支援」

主催:(公財)横浜市国際交流協会

「私たちが良かれと思ってアドバイスしていることは、本当に学習者の為になっているの?」日本語学習支援ボランティアを続けていると必ず一度は考えると思います。中には、先生の言うことは絶対だと考える学習者、学習者の為を思って次から次へと話してしまう支援者もいます。

「傾聴」コーチの吉田有美さんをむかえ、学習支援に役立つ傾聴の方法を全2回講座で学びました。2回ともレクチャーとワークを入れ、「学習者とののかかわり方、話の聞き方を知る」「相手に安心して話してもらうコツをつかむ」を目標に4グループに分かれて意見交換をしました。ワークでは①挨拶に気持ちを込める②相手に合わせて反応する「ペーシング」③関心を示す④話を促す「伝え返し」をペアで実践しました。普段、学習者と1対1で接している支援者が多く、自分が学習者の話を取ってしまっていたり、相手の役に立ちたい一心でアドバイスや質問責めにしていることに気づかされました。相手の話を聞く姿勢(向かい合ってハの字にするわ・視線を外せる距離など)から、相手の話のキーワードを探すなど、とても勉強になりました。

傾聴を活かした対話



相手に安心して話してもらい、本当に言いたいことを掘り出す

テーマ

「傾聴をいかした日本語支援」

講師

吉田有美さん
キャリアカウンセラー・傾聴コーチ・日本語講師

日時

2023年2月10日、24日(金) 14:00-16:00

場所

横浜市国際交流協会
6階国際協力センター共用会議室

対象

横浜市内在住・在勤・在学中
日本語支援をしている人

参加者数

16人(のべ参加者数32人)

横浜市国際交流協会 (YOKE) よこはま日本語学習支援センター

2022年度 **学習者が安心して話せる聞き方のコツをつかんで、継続的にサポートしませんか。** 無料

日本語ボランティアブラッシュアップ講座

～傾聴をいかした日本語支援～

「学習者が良かれと思ってアドバイスしていることは、本当に学習者の為になっているの?」そんな不安はありませんか? この講座で学習者支援に役立つ傾聴の方法を知り、安心して話せる聞き方のコツや、違い・質問で学習者の話を促す技を一気に学びましょう。

第1回	レクチャー「学習者が本当に知りたいことを教えるためにまず話をきこう」
2月10日(金)	ワーク「沈黙のスキルを身に付けよう」～学習者はすぐ話せな～
第2回	レクチャー「学習者が安心して話せるようになるには」
2月24日(金)	ワーク「相手の言葉を受けて返す(伝え返し)」聞く練習他

(2回連続講座)

日時・場所
日時: ①2023年2月10日(金) 14:00~16:00
②2023年2月24日(金) 14:00~16:00
場所: 横浜市国際交流協会 6階国際協力センター共用会議室
※アクセス <https://www.yokeweb.com/access/>
新型コロナウイルス感染症拡大の場合には、オンラインに変更する可能性があります。

対象: 横浜市内在住・在勤・在学中で、日本語支援をしている人
定員: 20人(先着順) ※国籍を問いません
講師: 吉田有美さん

プロフィール: 外国籍の方を対象にコーチングを活かした日本語レッスン、教育関係者向けの傾聴講座を行う。
著書「日本語教師のためのはじめてのコーチング」(アスク出版 2022年)

申込み: 1月13日(金)よりメールフォームにて先着順
<https://ws.farmzu.net/dist/S66534110>

問合せ: 公益財団法人横浜市国際交流協会 (YOKE)
☎: 045-222-1173 ☒: c-nihongo@yoke.or.jp

横浜市委託事業 文化庁 令和4年度「地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業」活用
よこはま日本語学習支援センター Yokohama Nihongo Support Center

お問い合わせに関する個人情報、この講座に関する連絡のみ利用します



よこはま日本語学習支援センター
Yokohama Nihongo Support Center
<https://yokohama-nihongo.com>
運営: 公益財団法人 横浜市国際交流協会 (YOKE)

地域日本語教育に関わる方や関心のある方
日本語学習をしたい方

「知りたい・やってみよう・つながりたい」
をサポートします!



2022年度日本語ボランティアブラッシュアップ講座「傾聴をいかした日本語支援」

第1回
2/10(金)
14:00-
16:00

第1回目は悪天候にもかかわらず、たくさんの方が参加され、あっという間に2時間過ぎてしまいました。最初は同じグループ内でぎこちなく緊張している方も、講座の中盤では、まるで前から知り合いだったかのような姿にかわり、驚きました。皆さん、学習者さんとの会話に課題がそれぞれあり、「対話のバランス」や「傾聴をいかした対話」などを学び、自分なりに納得されていた方、自分の課題を直接講師に質問される方など様々でした。ワークでは「ペーシング」（相手に合わせて反応する）、「伝え返し」（相手の気持ちの言葉、キーワードを繰り返して伝える）などを体験し、難しいなどの感想もありましたが、続けるうちに自然にできるようになるとの言葉に納得されていました。

第2回
2/24(金)
14:00-
16:00

第2回目は、前回とグループを変えて行いました。第1回目の復習から始まり、「相手の話についていく」「質問は小さく短く」「困りごと・気がかり」をテーマにペアワークをして、たくさん話しました。ワーク毎に話すペアを変えたので、色々な人と話ができて、講座が終了するころには皆が仲良しになっていました。講師とYOKEスタッフのモデル会話では、受講者が、しっかり伝え返しをし、話している方は「皆が私の話を聞いてくれる」ととてもうれしく感じました。普段話すことばかりしている為、こんなにも「聴く」のが難しいと感じたのは初めてでした。また話す方は、聴き方によって、こんなにも話しやすくなるのだと感じ、とても貴重で勉強になった2日間でした。

みなさん
の声
(アンケートか
らの抜粋)

- ・「教えようという姿勢を全面に出しすぎると学習者が構えてしまう」という言葉が印象に残りました。傾聴する姿勢が学習者のスキルアップにつながると思いました。
- ・具体的な言葉を使って教えて頂けたのでとても良かったです。ペアワークで練習したことがとても良かったです。
- ・日本語を教えることの基本は学習者の話をうまく聞き出すことだと理解しそのための手段である傾聴の基礎を勉強できた。
- ・「間違っチャンスを奪わない」というのが心に残りました。
- ・私自身の心構えとして良い勉強になりました。
- ・新しい気づき、発見があり勉強になりました。
- ・とても勉強になりました。今後の「日本語教室」に役立てます。

実践！今回の目標

- 相手の全体をさく（表情・声の調子・態度）
- 相手のペースに合わせて反応する
- 関心を示す・相手の言葉を繰り返す
- 短い発話で話を促す（それから？例えば？）
- 相手が答えるまで待つ（沈黙のスキル）



よこはま日本語学習支援センター
Yokohama Nihongo Support Center

<https://yokohama-nihongo.com>

運営：公益財団法人 横浜市国際交流協会 (YOKE)

地域日本語教育に関わる方や関心のある方
日本語学習をしたい方

「知りたい・やってみたい・つながりたい」
をサポートします！

